

各学年のSS探究

『課題研究プログラム』プレゼンスキル向上支援事業

実施日：令和7年9月3日（水）

参加者：2学年全生徒

講師：藤原 和人 教諭

内容：11月5日（水）に迫ったSSH中間発表会に向け、ポスター制作に関する基礎知識について学習し、課題研究の班に分かれて、個人ワーク・グループワークをおこなった。



科学技術人材育成プログラム

飯舘村実地研修

実施日：令和7年9月20日（土）、21日（日）

参加者：本校 生徒34名 教員4名

大田原女子高校 生徒15名 教員1名

山口大学 学生6名

講師：認定NPO法人 ふくしま再生の会
溝口勝氏（東京大学大学院

農学生命科学研究科特任教授）

環境省福島地方環境事務所

合同会社 MARBLiNG

中間貯蔵事業情報センター

直簗晃弘氏（東京大学大学院理学系研究科
修士2年/TA/本校OB）

内容：東日本大震災や東京電力福島第一原子力災害について理解を深めると共に防災や減災、復興のあゆみについて学ぶ。農地再生の取組の見学や現地での実習・体験活動を通して、放射線及び土壌除染に関する知識技術を学ぶ。



『課題研究プログラム』アジア学院講演会

実施日：令和7年9月10日（水）

参加者：1学年全生徒

テーマ及び講師：

「アフリカと日本の相違点と共通点」

佐藤 裕美氏（アジア学院 職員）

リスティーナ・アジョン・アパウ氏

ティモティ・B・アパウ氏

内容：アジア・アフリカ地域で起きている諸問題に対する理解を深める。それらの解決に向けた取り組みの現状等について質疑を通して考察する。

Information

○2学年課題研究 「ポスター作成ラストスパート！」

10月23日（木）最終版提出締め切り日 計画的に研究を進めましょう。

